

平成 28 年度学校法人日本医科大学決算

去る平成 29 年 5 月 23 日(火)に開催された第 727 回定例理事会及び定例評議員会において、平成 28 年度学校法人日本医科大学の収支決算が承認・可決されました。

(法人本部 財務部)

平成 28 年度は、アクションプラン 21 の最後の仕上げともいえるべき新付属病院の後期工事が平成 29 年度の完成に向け順調に推移している一方で、2 年続いた事業活動収支差額の赤字計上から黒字化への復帰を最大の課題とし、予算においては資産処分損失 3.8 億円を含み、事業活動収支差額 1.9 億円の黒字を計画してスタートいたしました。

収入面では、医療収入は付属病院をはじめとして 4 病院すべてが前年度の収入を上回り年度合計は 747.7 億円で前年度実績との比較では 17.6 億円の増加であり、増加率は 2.4% となりましたが、予算との対比では約 5 億円の未達となりました。補助金収入は約 48.5 億円と前年度より 3 億円増加しましたが、予算対比では 2.8 億円下回りました。その他の収入については千駄木寮の売却に伴う資産売却益を 4 億円計上できたことや、寄付金が予算対比で 1.5 億円多かったこともあり、事業活動収入合計は 917 億円と予算を 2 億円上回りました。

支出については、賞与支給額の削減とともに時間外勤務の削減に努め、人件費は予算対比 12.5 億円の減少となりました。医療経費を除く教育研究経費と管理経費の合計では、予算対比約 1.2 億円の支出削減となりましたが、医療経費は予算を約 6 億円上回りました。また、資産処分として新丸子校舎の解体と武蔵境校舎に保管している図書の除却の合計で 10.5 億円を計上しました。事業活動支出合計は 912 億円と予算に対し 1.7 億円の減少となりました。

上記の要因から事業活動収支差額は 5.5 億円の黒字と前年度対比では 32.4 億円の改善となり、予算対比でも 3.6 億円上回り 3 年ぶりに黒字を確保いたしました。資金面では、年度末借入金残高は 629 億円と前年度より約 25 億円の減少となりました。

平成 29 年度には、いよいよ付属病院の後期工事が完成しフルオープンを迎えます。オープンに関わる一時的な経費負担や減価償却額の増加を勘案すれば黒字の確保は容易に達成できるものではなく、収入の一層の増加と支出の削減施策を継続していくために定期的な再検討を習慣化させ経営状態を常に把握し、必要な対策を即座に実施する体制づくりを進めていく方針です。

以下に、決算の概要について説明いたします。

<事業活動収支計算書>

経常的および臨時的収支に区分して、それぞれの収支状況が把握できる。

・教育活動収支

(収入の部)

学生生徒等納付金

日本医科大学、日本獣医生命科学大学、看護専門学校の授業料、入学金、教育充実費等の金額で 65 億円となりました。

寄付金

施設設備寄付金以外の寄付金で、6 億 8 千万円となりました。主に企業等から講座、教室等に対する教育研究にかかる寄付金です。

補助金

施設設備補助金以外の補助金で、経常費等補助金および地方公共団体等から法人全体で 41 億 1 千万円の補助金を受けました。

付属事業収入

付属事業収入は、日本獣医生命科学大学の動物医療センターとワクチン療法研究施設で行われている丸山ワクチンによる収入が主であり、6 億 2 千万円となりました。

受託事業収入

受託事業収入は、受託検査・受託指導・受託研究・治験・受託事業等の収入であり、15 億 8 千万円で予算比 2 億 4 千万円の増収となりました。

医療収入

4 病院（付属病院、武蔵小杉病院、多摩永山病院、千葉北総病院）、クリニック（腎クリニック、呼吸ケアクリニック、成田国際空港クリニック）、健診医療センターを合わせ、747 億 8 千万円で予算比では約 5 億円の減収となりました。

(支出の部)

人件費

総額で、397 億 2 千万円、予算比では 12 億 5 千万円の減少となりました。
これは、賞与支給額、時間外勤務の削減によるものです。

教育研究経費

日本医科大学、日本獣医生命科学大学、看護専門学校の学生教育に必要な経費及び

講座・教室に予算配分される研究にかかる経費が主であり、180 億円となり予算比では 1 億 4 千万円の減少となりました。

医療経費

医療経費は 260 億 7 千万円、予算比 6 億 1 千万円の増加で医療経費比率は 34.9%となりました。

管理経費

管理経費は、施設設備の修繕費、業務委託費、管理用各種機械の保守維持費および賃借料等で 57 億 4 千万円となりました。

・教育活動外収支

経常的収支の内、財務活動にかかる区分で、受取利息・配当金（収入）および借入金等利息（支出）が含まれます。教育活動外収支差額はマイナス 7 億 2 千万円となりました。

・特別収支

臨時的収支の区分。

(収入)

資産売却差額

千駄木寮売却にかかる資産売却益で 4 億円の計上となりました。

その他の特別収入

施設設備寄付金（千駄木地区開発募金）、施設設備補助金、現物寄付（施設設備）等を合わせて 12 億 3 千万円の収入となりました。

(支出)

資産処分差額

日本医科大学の新丸子校舎解体に伴う 2 億円と図書館改修工事に伴う図書除却 8 億円等、合計で 11 億円の計上となりました。

上記のとおり、経常収支差額 4 千万円、特別収支差額 5 億 1 千万円を合わせた事業活動収支差額は 5 億 5 千万円となりました。

施設・設備関係支出

平成 28 年度の主な施設・設備整備のための投資は次のとおりです。

(アクションプラン 21 関係工事)

- 日本医科大学図書館棟改修工事設計料、附属新病院建設工事
(日本獣医生命科学大学)
- D棟 1階改修工事、D棟セキュリティ工事
(附属病院)
- 東館地下 1階非常用発電装置設備更新工事
(武蔵小杉病院)
- A館 3階東ナースコール設備更新工事
(多摩永山病院)
- B棟 2階第 8手術室増設工事
(千葉北総病院)
- A棟 3階西結核患者収容モデル病室設置工事、B棟 1階がん相談支援センター設置工事

1. 資金収支

資金収支計算書

(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

(単位:百万円)

資金収入の部				資金支出の部			
科 目	H28予算 ①	H28実績 ②	対予算 ②-①	科 目	H28予算 ①	H28実績 ②	対予算 ②-①
学生生徒等納付金収入	6,566	6,499	△ 67	人件費支出	40,806	39,488	△ 1,318
手数料収入	322	314	△ 8	教育研究経費支出	12,430	12,085	△ 345
寄付金収入	914	1,063	149	医療経費支出	25,465	26,098	633
補助金収入	5,130	4,847	△ 283	管理経費支出	5,466	5,580	114
資産売却収入	-	1,351	1,351	借入金等利息支出	786	720	△ 66
補助活動収入	57	56	△ 1	借入金返済支出	17,714	17,290	△ 423
付属事業収入	659	619	△ 40	施設関係支出	2,456	1,530	△ 925
受託事業収入	1,345	1,581	236	設備関係支出	3,233	1,189	△ 2,044
医療収入	75,269	74,774	△ 495	資産運用支出	-	-	-
受取利息・配当金収入	3	2	△ 1				
雑収入	1,241	1,485	244				
借入金等収入	15,700	14,800	△ 900	予備費支出	100	-	△ 100
その他の収入	2,244	15,858	13,614	その他の支出	1,322	16,650	15,328
収入の部合計	109,451	123,250	13,799	支出の部合計	109,777	120,630	10,853
				現預金残高	7,611	10,557	2,946
				借入金残高	63,369	62,892	△ 477

* 科目毎に百万円未満を四捨五入処理のため、合計で必ずしも一致しない。

2. 事業活動収支

事業活動収支計算書 (自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

(単位:百万円)

【教育活動収支】

科目	H 28 予算 ①	H 28 実績 ②	対 予 算 ② - ①
学生生徒等納付金	6,566	6,499	△ 67
手数料	322	314	△ 8
寄付金	614	678	64
補助金	4,265	4,106	△ 159
補助活動収入	57	56	△ 1
付属事業収入	659	619	△ 40
受託事業収入	1,345	1,581	236
医療収入	75,269	74,774	△ 495
雑収入	1,241	1,477	236
教育活動収入計	90,338	90,104	△ 234
人件費	40,969	39,722	△ 1,247
教育研究経費	17,846	17,709	△ 137
(減価償却費)	(5,415)	(5,623)	(208)
医療経費	25,465	26,072	607
管理経費	5,723	5,743	20
(減価償却費)	(256)	(210)	(△ 46)
徴収不能引当金繰入額等	74	101	27
教育活動支出計	90,076	89,346	△ 730
教育活動収支差額	262	758	496

【教育活動外収支】

科目	H 28 予算 ①	H 28 実績 ②	対 予 算 ② - ①
受取利息・配当金収入	3	2	△ 1
教育活動外収入計	3	2	△ 1
借入金等利息	786	720	△ 66
教育活動外支出計	786	720	△ 66
教育活動外収支差額	△ 782	△ 717	65
経常収支差額	△ 520	40	561

【特別収支】

科目	H 28 予算 ①	H 28 実績 ②	対 予 算 ② - ①
資産売却差額	-	391	391
その他の特別収入	1,194	1,225	32
施設設備寄付金	300	385	85
施設設備補助金	351	206	△ 145
地方公共団体施設設備補助金	514	535	21
現物寄付	28	88	59
過年度修正額	-	11	11
特別収入計	1,194	1,616	422
資産処分差額	383	1,047	664
その他特別支出	-	61	61
過年度修正額	-	61	61
特別支出計	383	1,108	726
特別収支差額	811	508	△ 303
予備費	100	0	△ 100
事業活動収支差額	191	548	358

* 科目毎に百万円未満を四捨五入処理のため、合計で必ずしも一致しない。

3. 貸借対照表

貸借対照表 平成29年3月31日現在

(単位:百万円)

資産の部				負債の部			
科目	H28実績 ①	H27実績 ②	対前年 ①-②	科目	H28実績 ①	H27実績 ②	対前年 ①-②
固定資産	101,522	106,568	△ 5,045	固定負債	66,960	68,155	△ 1,195
有形固定資産	100,081	105,119	△ 5,038	長期借入金	49,229	50,601	△ 1,372
土地	21,383	22,126	△ 744	退職給与引当金	17,562	17,328	234
建物	59,765	62,183	△ 2,419	長期未払金	169	226	△ 58
構築物	1,447	1,549	△ 102	流動負債	26,478	27,505	△ 1,027
教育研究用機器備品	10,785	12,824	△ 2,039	短期借入金	13,663	14,782	△ 1,119
管理用機器備品	247	304	△ 57	短期未払金	10,437	10,251	186
図書	3,670	4,450	△ 780	前受金	1,474	1,426	49
車両	29	42	△ 13	預り金	848	996	△ 148
建設仮勘定	2,756	1,640	1,115	患者預り金	54	49	5
特定資産	58	58	0	仮受金	1	1	1
第3号基本金引当特定資産	58	58	0				
その他の固定資産	1,384	1,391	△ 7				
借地権	159	159	0	負債の部合計	93,437	95,659	△ 2,222
施設利用権	1	1	△ 0				
敷金・保証金	164	146	18	純資産の部			
電話加入権	36	36	0	基本金	175,626	175,252	374
ソフトウェア	65	91	△ 26	第1号基本金	169,590	169,216	374
長期有価証券	356	356	0	第2号基本金	-	-	-
長期貸付金	604	603	1	第3号基本金	58	58	0
流動資産	26,592	23,220	3,372	第4号基本金	5,979	5,979	0
現金預金	10,557	7,937	2,620				
未収入金	15,191	14,453	738	繰越収支差額	△ 140,949	△ 141,124	174
短期貸付金	78	83	△ 5	翌年度繰越収支差額	△ 140,949	△ 141,124	174
前払金	293	297	△ 4				
仮払金	1	2	△ 1				
有価証券	-	-	-				
貯蔵品	472	449	23	純資産の部合計	34,677	34,129	548
資産の部合計	128,114	129,788	△ 1,674	負債及び純資産の部合計	128,114	129,788	△ 1,674

* 科目毎に百万円未満を四捨五入処理のため、合計で必ずしも一致しない。